

8月1日 市民報告会 ご意見等について

1. 基本計画の内容（ゾーニング等）について

ご意見①

高齢者を考えたエントランスと動線になっていないように思える。多くは東側のEVで2階を利用されると思う。市民に優しいというのであれば、その近くに、福祉や窓口系をよせるべき。

（回答）

2階部分について、現状、エスカレータで上がられる方が多いということで、その降り口に近い方に窓口系を配置。福祉部局については、プライバシーを守る観点でそこからは少し離れた壁際に配置している。

また、想定として、東側のエントランスが一番使用される入口になるかと思う。障害者用の車が近づけるような所を設けたいと考えている。

ご意見②

利便性の高い2階を議場にするのはもったいないと思う。例えば、歴史の館に持っていてもいいのではないかと感じる。住民利便を一番大事に考えるべきだと思う。

（回答）

議会の配置については、3階での検討も行った。3階に持っていくと、行政区画ということで、セキュリティ上、休日、夜間は閉めないといけなくなり、開いているところと閉めているところが混在することもあり、2階に行政区画を集約することで落ち着いた経過がある。

歴史の館についても検討したことがあったが、費用の面が大きく検討から外れた。

ご意見③

コミュニティルームについて、今ですら場所がわかりにくく迷う。案内のサインをつくるように記載しているけれど、1階に総合案内を設けるべき。そこで各種証明書も発行できるようにすればいい。それでこそ住民に優しい開かれた市役所になる。

（回答）

1階の総合案内所については、議論がこれまでからあるところ。今後、詳細設計の中で検討していきたい。

ご意見④

文書保存はどうか。執務スペースが縮小される中で収納できるのか。

(回答)

文書の書庫の配置はあまり考えていない。他の遊休施設を活用し文書保存を考えている。

ご意見⑤

向こう 30 年間の資金繰りの面で大丈夫か。人口が減っていくことを想定しているか。古い建物を使っていくことになるが大丈夫か。資金繰りが一番の不安。しっかりシミュレーションして安全なら実行すればよい。危険水位に達するなら見直すべき。

(回答)

こうした大型の投資を伴うものにつきまして、重点課題対応ということで財政状況の健全度を測る重要指標について、目標を達成できるという前提のもとで検討した上で、投資の計画をさせていただいている。このあたり、別途、財政の専門の委員会の方でしっかり議論いただき、お墨付きをいただいた上で進めていくところです。

ご意見⑥

令和 10 年からの共用ということだけれども、耐用年数を考えて、何年間使用が可能という予測を立てておられるか。

(回答)

建物の使用期間について、鉄筋コンクリート造の基本の耐用年数は 50 年から 60 年に設定されます。全く途中で手を入れなかったらその辺で老朽化してしまうということですが、途中で手を入れることによって、さらに長寿命化していこうと考えております。必要なメンテナンスを入れながら、80 年の使用期間ということ想定しています。

ご意見⑦

10 年度からの共用の中で、今入っている(株)さとうは確実に入居してもらえるのか。入居された場合、賃料収入はいくらなのか。

(回答)

(株)さとうには継続して運用していただくという調整を進めているところです。しかしながら、この計画が決定もしてない中で、(株)さとうとしての決定はまだできないという状態です。現状、賃料についても交渉中です。

ご意見⑧

30代の息子も24億使うことに憤慨し、若者が住みたい街じゃないと言っている。

ご意見⑨

活性化するためには、市民が一体とならないと市の魅力は発揮されない。

ご意見⑩

観光が大事なのは分かるが、人口が減る一方、お金もないことばかり聞かされていると、市の方向性が市民の気持ちとずれていると感じる。庁舎移転の話も顕著にそれが表れていると思う。

ご意見⑪

1階の立体駐車場の入口から入ってきた時に、エスカレータからの動線に物をおくのはやめてほしい。

ご意見⑫

(株)さとう以外にも専門店を入れてほしい。特に書店を入れてもらいたい。

2. 現本庁舎等関連施設について

ご意見①

本庁舎の跡地活用を今後検討とあるが、将来どうなるのか。除却費を移転コストに入れるべき。旧庁舎の経費についても一定考慮すべき。

(回答)

現在の本館の庁舎の扱いについて、検討委員会からも答申いただいておりますが、あの建物、今後どうやっていくかというのは、あの建物自身の歴史的な価値もあるということも含めて、別途、検討組織なりをもって、その方向性をしっかり定めていくべしということでご提言をいただいております。そのご意見を踏まえて、今後検討していかないといけないなというふうに思っているところですが、この移転計画が決まっていない中、その具体の議論にまだ入れない状態です。

ご意見②

現防災拠点施設はどうなるのか。

(回答)

現防災拠点施設は引き続き活用していく。

3. 衣料品売場等の商業施設機能の低下について

ご意見①

2階の衣料品がなくなることによって宮津市は衰退することになる。庁舎をミップルビルに持ってくるより、ショッピングセンターの充実を図るべき。

(回答)

1階と5階の運営については事業者が継続するようお願いしている中、2階の衣料品、関連する日用品については、1階で販売を継続するようお願いしています。これについて、事業者サイドでも重く受け止め検討いただいている状況です。売場面積は減少することができる限り維持できるように調整していきたい。

ご意見②

宮津で買い物するところが無くなる。他市に比べてショッピングセンターとして劣っているのがさらにひどくなる。商業施設の魅力がさがるのではないかと。

ミップルビルに庁舎が入ることによって買い物の利便性が下がることを懸念する。生活に直結する重要な問題。市の人口が減る中で、買い物環境を維持することは非常に大事。

特に若い世代には庁舎よりも買い物環境が重要。100円均一をどかして庁舎を集約することが本当に理解できない。仮に集約されることになったとしても海が見える市民ホールなんていない。利用者は限られる。若者は利用しない。セリアや衣料品売り場より重要とは思えない。

宮津は人口が14,000人しかいない、働くところもない。買い物するところも無くなれば誰からも選ばれなくなる。

(回答)

全体の経済的な発展という視点からは、浜町・島崎ウォーターフロントエリアの活性化について並行して検討しており、ミップルを含めたエリア全体で賑わっていくよう、さらに街中に回遊いただけるよう検討してまいりたい。

ご意見③

ウォーターフロントエリア活性化の委員会と庁舎の検討委員会について、合同で開催したりすることはあるのか。

(回答)

2つの委員会を合同で開催する予定はないが、数人の委員が同一であり、各委員会で逐次報告し情報共有し議論いただいているところです。

4. その他市民報告会等について

ご意見①

検討会の検討結果について、市民の意見を聞くために開催している、意見を聞いて、変更すべきは変更するということか。

(回答)

検討委員会での検討状況やその結果である基本計画の内容について、報告させていただくことを目的に開催している。また、別途、市民と市長の懇談会も開催して、その中でも説明し、意見もいただく予定。意見も踏まえ、今後、実行を判断していくことになる。

ご意見②

次の開催予定は。これまでの市民報告会、懇談会の参加者数は。

(回答)

8月18日に日置地区で、8月28日にミップル第1コミュニティルームで市民懇談会を開催予定。

令和6年9月の基本構想についての市民報告会が31名。

令和7年2月にさせていただいた市民と市長の座談会、そこでも基本構想について、計70名の市民の皆さんに参加いただいた。

ご意見③

検討委員会はもう開催されないのか？

議会で予算が組まれてしまうと必然的にこのスケジュールに沿って実行する、今後、市民報告会を開いても覆えることはないということなのか？ここから市民が議論を重ねる余地はもうあまり残されていないということか？今、概算事業費や2階の衣料品やセリアがなくなると分かった状態で、もう一度市民アンケートをとってもらえないか。

市民の財産なのでしっかりと住民意見を聞いてほしい。もっと市民を集めて意見集約すべきではないか。

(回答)

検討委員会としては、基本計画書としてまとめ上げていただいて、市長に答申いただいた時点で終了しています。

これまでの経緯として、庁舎に老朽化、耐震未対応等の課題があり、その部分でこういった形の庁舎整備のあり方がよいのか、例えば、現在の庁舎を補強するか、そこを除却してもう一度建設するのか、歴史の館が活用する等のプランについて検討を重ねていく中で、ミップル集約プランという形に

結論に至った。その後、検討委員会として、さらに検討を重ね基本計画にその内容をまとめていただいた。それを今、この報告会でお伝えしているところです。

市としては、

令和3年頃から、この庁舎に関していろいろ検討を重ねてきた。当初は内部で検討。令和4年度にはワーキングワークショップのような形で、皆様のご意見をお聞きさせていただいた。

令和5年に基本構想を検討してくださいということで、基本構想等検討委員会の方に諮問をさせていただきました。

その答申として、このミッブルに庁舎を集約して整備を進めなさいという答申をいただいた。

それを受けて、その時点でも、市民の方のご意見もお聞きした中で、集約プランを決断させていただきました。

それから、次の基本計画という次のステップに移らせていただいた。以上のステップを数年かけて取り組んでおり、ミッブルビルに庁舎を集約して整備すること自体については、すでに市の中でも決定をさせていただいている。それから、議会の方にも基本計画についての予算を可決いただいてから、この基本計画に移らせていただいている。そういう決定、手続きを踏んで今日までやってきたという点をご理解いただきたい。

その上で、現時点でこの基本計画において、本日ご説明したゾーニング、整備の費用、スケジュール等について、こういう形で進めていったらどうかということで答申をいただいている状態です。これについて、皆さんの意見をお聞きして、市として最終判断をして、実施すると決断した際は、詳細設計についての予算等を議会の方に提案をしていくことになる。そうなった時のスケジュールも本日、ご説明したところ。

アンケート実施の予定はございませんが、これまでからステップを踏んで、何年もかけて積み上げて検討をさせていただいたという経過もあります。また、セリアや衣料品売り場についての要望も、(株)さとうの方に要望書としてお伝えする等の対応もさせていただいているところです。ご理解いただきたい。

(以上)